

事業所名

支援プログラム

作成日

2024年

12月

23日

法人（事業所）理念	「笑顔」で「元気」に「楽しく」をモットーに、家庭的な雰囲気を大切にし、お一人お一人に寄り添います。ご利用者及びご家族の希望する生活や心身の状態の向上を目指します。活動を通して、精神的、身体機能を最大限に伸ばし、QOLの質を高め、社会生活を有意義に過ごせるように取り組みます。ご家族や学校、他事業所などの関係機関とも連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。					
支援方針	ご利用者にとって、安心、安全に過ごしていただける居場所（生活の場）を提供します。精神的、身体機能を最大限に伸ばした、一人一人の特性を活かし、「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の横断的5領域の取り組みが出来るように計画を立て実施します。地域、医療、福祉サービスとの連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。					
営業時間	8時	45分から	17時	0分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="checkbox"/> あり 要相談	
	支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none">バイタルサインのチェック、本人の様子観察安心、安全に過ごせる（てんかん発作の有無や状況、環境整備など）				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none">ミュージックケア（様々な楽器に触れて興味を持つ、リズムに合わせてタッピングなど身体感覚を養う。音楽を通して関心を持ち、心が癒される機会を持つなど）創作活動（様々なものに触れ、五感を刺激し身体機能の維持を図る。季節に合った創作を行い、季節感に触れる機会を持つなど）運動会やゲーム大会（ボールや玉入れ、輪投げ等を行い、身体機能の維持を図るなど）				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none">ゲーム大会（数や色などの概念の理解や行動の習得を図る）手遊びや身体を動かす（視覚、聴覚、触覚の感覚を活用し必要な情報を収集して、認知機能の発達を促し、行動に繋げていく）見通しが持てる（視覚や聴覚を活用して、認知機能の発達を促し行動に繋げる）				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none">言葉によるコミュニケーションだけでなく、文字や記号、絵、ボディランゲージなど、様々な方法を活用しながら物事の選択や自身の意志を伝えられるように支援する絵本の読み聞かせ（視覚、聴覚刺激を刺激し身体機能の維持を図る）				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none">ルールや勝敗のあるゲーム（他者との関係構築や集団参加を支援する）順番交代、待つ事が出来る、ルールを守る（他者との安定した関わり方を習得できる）				
家族支援	<ul style="list-style-type: none">保護者面談関係機関との連携		移行支援	<ul style="list-style-type: none">保護者、関係機関との情報共有環境変化に向けて、課題提示及び実践		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none">各関係各所との連絡事項の共有ケース会議などの連携		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none">事業所内研修の実施法人内、外部研修参加		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none">各季節イベント行事（例：クリスマス会、節分、運動会など）外出イベント日頃から、五感を刺激しながら、季節感を感じられるような活動の取り組みを行う					